

# あの質問。その後は…?

## 有機農業と南阿蘇農産品ブランド化

### 一般質問の動向

平成21年度

農商工のブランド化 井芹議員  
農業の活性化策 岩代議員

平成22年2月 農政課内に有機推進班を立ち上げる。

平成22年度

特産品作り 今村竜喜議員  
農業振興 小堀議員  
農産物の販売法 井芹議員  
農業の6次産業化 岩代議員  
農業振興 小堀議員  
有機農業の推進 北野議員  
稲作の打開策 小堀議員

平成23年3月 村営堆肥場の進入路改良工事、堆肥置き場、完工。

平成23年7月 有機推進班に田上専門技術職員が加わる。

平成23年度

農業振興 古沢議員  
農業施策の今後 小堀議員  
農産物のブランド化 北野議員

平成24年度

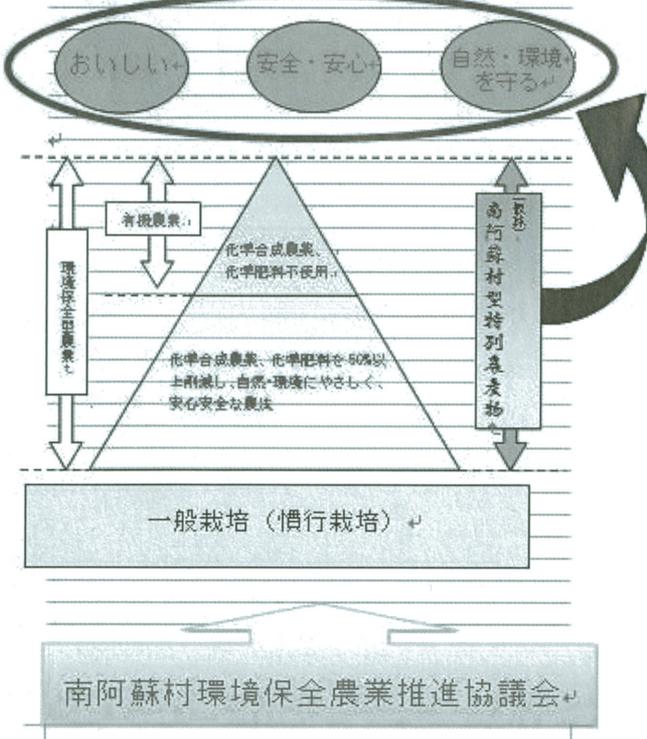
産業の元気な村づくり 岩代議員

以上のように南阿蘇村議会では本村農業の発展を願って幾度となく議論し、ようやく本村農産物の生産、販売を統一して行動する体制ができた。村直営のBMW堆肥の販売も平成24年4月まで、542㌔の使用の伸びである。基幹団体は村地産地消協議会であり、各団体とも、これまで地道に確実に安全、安心の農産物を生産し、南阿蘇村農産品のブランド確立が望まれる。

※BMWとは  
B=バクテリアの働きで  
M=ミネラルバランスに優れた生物に良い  
W=水を作る  
ということから名付けられたもの。

### 南阿蘇村環境保全農業とは

～ 地域ブランド確立を目指して ～



南阿蘇村環境保全農業推進協議会発足式